

教区正義と平和委員会 12月学習会

「考えよう！原発問題」

—『もんじゅ』訴訟から見る—

講師 猪瀬 俊雄さん(弁護士、もんじゅ訴訟担当裁判官)



福島第一原発事故は未だ終息していません。多数の労働者は被爆の中、決死の作業を強いられています。避難した人々は故郷に戻れません。原発は地球、人類の生存を脅かし続けています。それでも、政府は原発の存続を強行しようとしています。原発問題を訴訟に関わった裁判官の視点から改めて問い直したいと思います。

猪瀬俊雄さん 略歴

1963年4月裁判官任官、1997年まで札幌、横浜、山口、名古屋、福井等の各裁判所の地裁、家裁、高裁に勤務。1980年川内原発訴訟担当(鹿児島地裁)、1989年4月からもんじゅ訴訟担当(福井地裁)、現在、弁護士。カトリック高蔵寺教会所属

日時 12月15日(土)午後1:30~4:30

場所 福信館(公共交通機関にてお越し下さい)

資料代 500円

主催 教区正義と平和委員会、聖霊会 JPIC、神言会 JPIC

問合せ FAX052-935-7195 福信館気付